



YMCA News

10

2019年10月1日発行
1952年5月13日発刊
毎月1日（月刊定価1部60円）
（購読料はYMCA会費に含まれています）
公益財団法人名古屋YMCA
〒464-0848
名古屋市千種区春岡1丁目2番7号
TEL052-757-3331 FAX052-757-3332
●発行人 中村 隆
●編集人 太田真由

永年会員表彰

感謝！～長きにわたるご奉仕に感謝申し上げます～

9月28日、第6回名古屋YMCA大会にて、長年の間会員としてご奉仕いただきました皆様を表彰させていただきました。今回、代表して6名の方にインタビューを行いました。

【質問】 Q1. YMCA との最初の関わり Q2. YMCA での一番の思い出 Q3. これからの名古屋YMCA に期待すること Q4. その他

特別表彰 尾碕信さん



Q1 1934年1月11日（昭和9年）、名古屋YMCAの会員となりました。私は所属する教会で日曜学校の先生をしていました。日曜学校の先生たちは定期的に名古屋YMCAで会合を行っていましたので、私も名古屋YMCAに月に数回足を運んでいました。当時の名古屋YMCAは名古屋市中区の瓦町にあり、戦争で焼失する前の会館でした。

ある日、私が会合のためにYMCAへ行くと、当時事務をしていた東根俊一さん（後の名古屋YMCA総主事）に声をかけられ、「尾碕さんは何回もYMCAに来ているのに、会員じゃないのはけしからん！」と言われ、その日のうちにYMCAの会員になりました。その後は、少年部の委員も務めました。

Q2 今もなお続けている中学生バスケットボール大会は、私が少年部に関わっている時に始めた事業です。当時の少年部には、後に総主事となる木本精之助さんも関わっていらっしゃいました。そして、初期の参加チームは男子20チームだったことをよく覚えています。

当時、私の会社の取引先には七宝焼きの職人がいましたので、その職人の方をお願いして参加賞の記念バッジを作っていただくことにしました。毎年参加賞としてバッジを配布するため、200個の七宝焼きのバッジを寄付していたことを思い出します。

Q3 YMCAで聖書研究会を行ってほしいと願っています。教会に行ったことがない人が聖書研修会を通して、キリスト教に触れて、よりキリスト教について知ってほしいと思います。まずは、職員スタッフの小さな輪から初めていただき、教会との協働を進めてほしいと願っています。

70年表彰 木本精之助さん



Q1 子どものころ私は大阪で育ち、父は大阪YMCAの理事をしていました。また、父はワイズメンズクラブにも所属していたので幼少の頃からクリスマス会など色々な行事に家族で参加していました。その後、早稲田大学に入学し早稲田大学YMCA、そして叔父が東京YMCAの総主事（木本茂三郎さん）をしていましたので、東京YMCAの会員にもなりました。学生ボランティアとして子どもたちとキャンプにも行きました。

Q2 大学卒業後、名古屋YMCAに就職しました。その当時のYMCAは、戦後焼け落ちた名古屋の街に多くの方の支援を受けた新しい会館が建設され、会員も多く活動も盛んに行われていました。与えられたその会館を社会のために用いるために、様々な取り組みを考えました。今も続けられている中学生バスケットボール大会も、新しい体育館を青少年教育のために使う取り組みの一つです。また、地域の青少年の居場所として少年部を拡大し、多くの子どもたちと関わりました。その子どもたちと愛知教会の礼拝に出席もしました。維持会員や賛助法人の募集に力を入れ、多くの人に出会ったことも大切な財産になっています。



会員でいてもらえると嬉しいです。

Q3 今も継続して交流のあるロサンゼルスYMCAのランチ構想のように、中心のYMCAがあって、その周辺に多くの拠点があれば、より多くの方にYMCAの活動を知ってもらえると思います。また、名古屋YMCAに通う子どもたちが大人になっても

70年表彰 笠井康助さん



Q1 戦後、昭和23年に会社の同僚にYMCAに入らないかと誘ってもらったのがきっかけです。私にとってYMCAは、人生、日々修業と成長の場でありました。また、若い青少年を始め人間の成長を大切にする場であったと思っています。

Q2 YMCAでは、よく募金活動をしていた思い出があります。名古屋YMCA創立70周年記念式典の時も、募金活動を行いました。

また、上前津にあったYMCAの体育館の管理をしていたこともあります。体育館では、運動用具を用意していましたが、原則は個人で用意してもらっていました。ただ、大きな器具はYMCAで準備をし、手入れをしていました。また、指導は専門家でしたが、初心者には丁寧に指導していました。また、利用者に体育館の使い方、風呂、シャワーの使い方等の説明もしていました。夜プログラム終了後は、窓の開閉、施錠の確認、火気なども気をつけて処理していました。

Q3 YMCAが衰退していつしまわぬよう、もっと多くの若者たちを引き入れて、しっかりと根付いて頑張ってもらいたいです。これからも発展していくことを期待しています。

年間聖句

「平和を勧める人の心には喜びがある。」
（箴言12章20節）

名古屋YMCA使命

「名古屋YMCAは、キリスト教精神に基づき、すべての人びとに、生涯にわたる学習の場と、社会参加の機会を提供し、相互の交わりと連帯を通して、共に生きる世界の実現を目指します。」

お問い合わせ <http://www.ngoymca.com/>

名古屋YMCA
YMCAこひつじ保育室
南山ファミリーYMCA
南山幼稚園
神沢ファミリーYMCA
YMCAかみさわ保育園
名古屋YMCA日本語学院
発達サポートYMCAつるさと

052-757-3331
052-757-5530
052-831-6968
052-831-8271
052-879-6300
052-879-6222
052-531-0077
052-823-2021

50年表彰 山本和子さん

Q1 学校のママさんバレーボールに参加した時、とっても上手なママさんがいて、『どこで運動しているの?』と聞いたら、『YMCAです。』と答えが返ってきました。そんなYMCAに行ってみよう!!と思っ



ていたところに、南山YMCAが新しく出来て、すぐに入会し、それから50年です。

Q2 『YMCAで子育て・自分磨き』サイクリング、跳び箱、柔道、トランポリン、社交ダンス、水泳、ロサンゼルスセミナー、マラソン、ファミリーフィットネス、ママさんフィットネス、YMCAは何でも体験することが出来た場所でした。

Q4 この歳まで健康でいて、ひ孫の成長をみる事が出来たのは、YMCAのおかげです。50年めんどろみていただいております。



50年表彰 山本 徹さん

Q1 中学校1年生の時の「英語学校」への入校です。始業前の一時、少年部のロビーで楽しんだ卓球がきっかけで「少年部」活動を知り、参加するようになりました。



Q2 毎週土曜日の午後の「少年部活動」です。学年毎に編成された「グループ」で自分たちで企画し、時にリーダーの適切な助言を受けてプログラムを実践する。最近の学校教育で求められ、話題になっている「アクティブラーニング」そのものだったと思います。また、夏の一週間のキャンプも忘れることができません。ライフワークになっています。特に、就寝前の「デポジション」は、今議論されている「道徳教育」の理想的なあり方のような気がします。



Q3 名古屋YMCAは、時代のニーズを的確に予想して、常に先端を走っていました。英語教育、自然体験活動(キャンプ)、スポーツ活動(スイミング・フィットネス)、予備校(塾)、専門学校等々。現在、

繁栄している事業の多くは、名古屋YMCAから発信されたといっても過言ではありません。

これからも、青少年教育事業の時代のニーズを的確に先取りして提供する団体であり続けていきたいと思います。

Q4 青少年教育に関わる企業・団体は多くありますが、他では真似が出来ないYMCAの「強味」は「キリスト教精神」です。全ての事業の根底に意識されることを期待しております。

50年表彰 高橋榮一さん

Q1 1957年(昭和32年)に入会しました。高校を卒業して、大学もいかず家業を手伝っていた時に友だちに「おもしろいところがあるから」と誘われて行ったのがYMCAでした。仕事だけの日常から余暇の時間はYMCAで過ごし、英会話を半年ほど習い、その他に社交ダンス、音楽、スポーツ、人形劇など魅力的なクラブ活動があり、開館中が楽しい雰囲気でも包まれていました。英会話はそっこのけになり、一番興味があった読書会にはいり、記録誌など作りました。青年のたまり場になっていて、そこで色々なクラブに没頭し青春時代を謳歌した場所でした。



Q2 一度会員を中断した時期がありました。木本精之助さん(後の名古屋YMCA総主事)に再度お願いされて1968年10月31日に再入会しました。そして名古屋ワイズメンズクラブにも入会し、韓国のソナンクラブと姉妹提携し、韓国を訪問したことが印象に残っています。

Q3 YMCAの活動は私の青春時代そのものです。人との関わり、教会での活動、本との出会い、自分自身の疑問を解決する場所となり、人生の目的ははっきり示された場所でした。1975年の時にクリスチャンになる決意をし、名古屋教会の加藤みつる牧師よりバプテスマを受けました。それが自分自身を支えて今日があります。YMCAは私を支えてくれた、『恩人』でもあります。YMCAがそんな場所であり、キリスト教に触れる窓口になってほしいと思っています。



Q4 現在日本国際ギデオン協会でも働いています。YMCAもキリスト教との接点となり多くの方にYMCAの使命を果たして欲しいと思います。

南山バザー開催のお知らせ

10月27日(日)、「南山バザー」が南山ファミリーYMCA・南山幼稚園にて行われます。今年も、いろいろな模擬店・催し物のほかに、提供品の販売もあります。



この提供品の募集を名古屋YMCA全体として行い、より多くの商品の販売をしたいと思っております。皆様のご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。

★募集期間 10月1日(火)~19日(土)

★募集場所 南山ファミリーYMCA 事務所玄関

(募集する商品・ご不明点については南山ファミリーYMCAまでお問合せください)

10月は維持会員増強月間です

日本YMCA同盟がブランドコンセプトを定めて2年目となりました。「ポジティブネット」と名付け新しいロゴマークの元、互いを認め合う人づくりと魅力あるネットワーク社会をめざすため、日々名古屋YMCAは邁進しています。その活動を多くの方々と関わり合い、繋がり、その輪を広げようとしています。名古屋YMCAは、そういった活動をご支援いただくため維持会員制度を設けています。10月はこの制度を広げ、「会員増強特別月間」として、新たに多くの方に入会してもらうため、キャンペーンを実施します。どうか皆様のご協力とご支援をよろしくお願いいたします。(会員増強委員会)

第26回名古屋YMCA

インターナショナル・チャリティーラン2019

名古屋YMCAの秋の恒例イベントといえばチャリティーラン!

今年もチャリティーランを開催いたします。心身に障がいのある子どもたちへの支援のため毎年実施される本大会は今年で26回目を迎えます。昨年も多くの皆様のご支援・ご協力によりランナーやボランティアなど総勢名余が集う大会となりました。

今年も多くのチーム・個人ランナーエントリーやボランティアを募り昨年以上の大会を目指します。皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。

日程 2019年11月2日(土)
時間 10:00~ 開会式 (9:30 受付開始)
場所 名城公園
申込方法 下記のQRコード(申込みフォーム)からお申込みください。

参加者・ボランティア募集!

Table with 2 columns: Individual Race (個人レース 1.5km) and Team Race (チームレース 1.5km x 6人). Includes details on age groups and fees.

特別賞、コスチューム表彰のほか、たのしいイベントもあります!
お申し込み締め切り 10/19 SAT
お申し込みは WEBで

維持会員・寄付感謝

2019年8月1日~8月31日

- 維持会員(継続) 木村真智子 平野 実郎 長谷川和宏 春日 裕忠
藤田 瑠美 鬼頭 栄子 林 幸雄